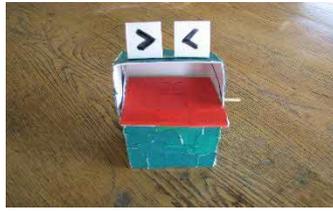
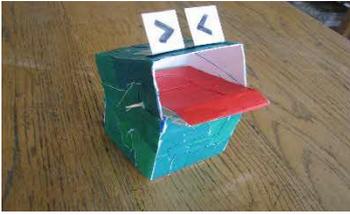


# 『かえるのパックン貯金箱』 ちょきんばこ

ぎゅうにゅう しかつ ちょきんばこ つく  
牛乳パックで仕掛け付きのかえる貯金箱を作ってみましょう。



じゅんび ぎゅうにゅう たけくし かざ よう いろがようし お かみ じょうぎ  
準備するもの：牛乳パック、竹串、ストロー、カエル飾りつけ用の色画用紙や折り紙、定規、セロテープ、

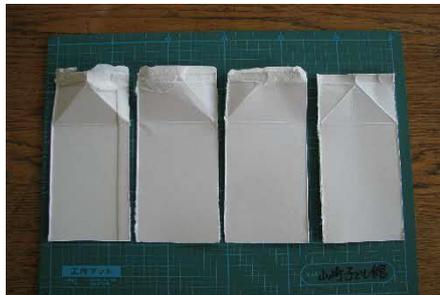
はさみ、カッター、目打ち。※カッターや目打ちは大人と一緒に使しましょう。

(作り方) ※飾り付けとかいてあるところがかざりつけをしてから組み立てると作業しやすいです。

① 牛乳パックの底から8cmのところマジックで線を引キカッターでカットします。

「カットした牛乳パックの上部分」をさらにカットし、4枚に分けます。

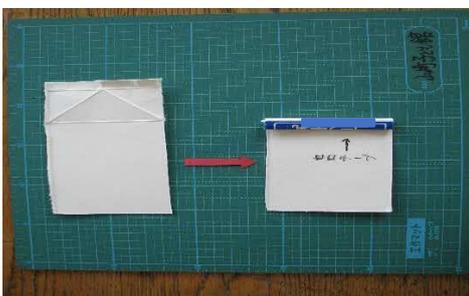
※かざりつけ：カットした底の部分(カエルの胴体)



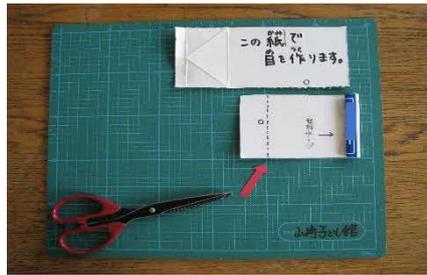
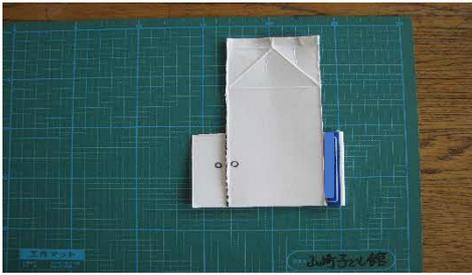
② 牛乳パック1枚(どれでも良いです)を写真のように開け口の方から何回か折り曲げてセロテープでしっかり止めます。

折り曲げる回数は5回くらいです。この部分が「カエルの舌」になります。セロテープで止めるときはしっかりと

全体を止めないと、後からはがれてきてしまいますので注意してください。



③ ②を牛乳パックの長さに合わせて(〇と〇を合わせたところ)カットします。



※長さははかった紙は目を作るときに使います。

※かざりつけ：カエルの舌の部分

④ ③の「カエルの舌」にストローをつけます。

長さや位置は写真を参考にしてください。

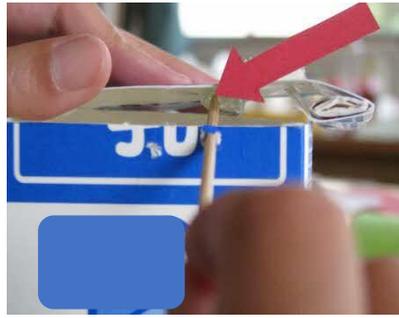
このストローに竹串を通します。



⑤最初にカットしていた「牛乳パックの底」の中央上部分に自打ちで穴を開け(写真A)、写真のように「牛乳パックの底」と④の「カエルの舌」(写真B)を竹串でつなぎます。その時「カエルの舌の折り曲げた部分」は底の部分の外になるようにします。(写真C)



写真A



写真B



写真C

⑥ ①で4枚に切り分けうちの1枚を写真のように折り曲げます。

牛乳パックの注ぎ口(1cm)はカットします。

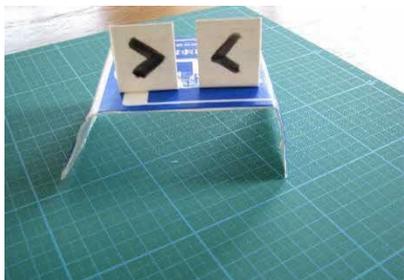
ここが「カエルの頭」になります。

※かざりつけ：カエルの頭の部分

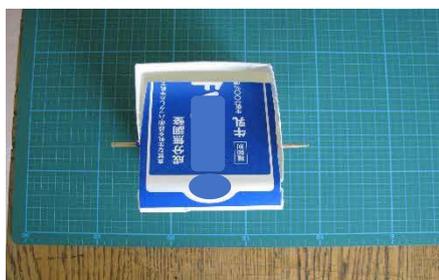


⑦ ③でとっておいた紙に「カエルの目」を作り、頭部分の両端に目打ちで穴をあけます。⑥で作った「カエルの頭」にセロテープではりつけます(写真A)。「カエルの胴体」から出ている竹串(写真B)に「カエルの頭」を差し込みます(写真C)。

「カエルのパックン貯金箱」の形になりました。 ※竹串のとがった先にはセロテープをはります。



写真A



写真B

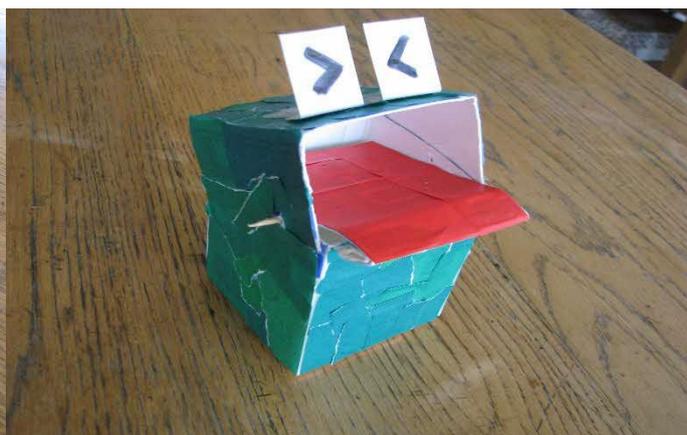
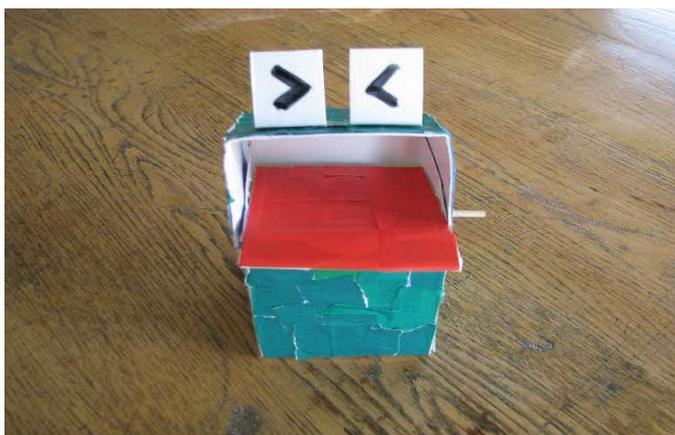


写真C

⑧カエルの頭を「後ろ側が少し下がるようにして」セロテープで固定します。



⑨カエルのパックン貯金箱のできあがりです！



カエルの胴体に手や足をつけてもかわいいですね！

カエルの舌の上にコインをすべらせると、舌が動き「パックン！」とコインを飲み込みますよ！！